

「令和7年度 横浜 MICE ビジネス講座に係る運営業務」
公募型プロポーザル 特定結果

令和7年度 横浜 MICE ビジネス講座に係る運営業務について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

1 件名

令和7年度 横浜 MICE ビジネス講座に係る運営業務

2 主な委託内容

MICE ビジネス初級編及び中・上級編のプログラム内容企画及び運営

- (1) プログラムの企画
- (2) 講師の手配
- (3) 講座運営全般におけるサステイナブルな配慮
- (4) 会場の手配
- (5) 広報ツールの作成・関連資料の作成
- (6) 当日運営業務
- (7) 事業効果測定手法および分析
- (8) 報告書の作成

3 受託候補者

日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18階

4 評価結果

提案者	評価点数	順位
日本コンベンションサービス株式会社	356	1
株式会社プリプレスセンター	325	2

5 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準

別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所

令和7年3月28日(金) 9時30分から11時30分

産業貿易センター 302会議室

令和7年度横浜MICE人材育成講座に係る運営業務委託 委託業者選定に係る提案書【評価基準】			
評価項目	業務説明資料での記載箇所	評価の視点	配点
1 基本方針			
基本方針	3. 目的	本事業の目的を達成するための方向性が示されているか。	5
5			
2 プログラムの企画力			
(1)横浜MICEビジネス講座 セミナー			
プログラム内容	5.業務概要 (1) ア	以下に配慮した内容となっており、目的を達成するために効果的なプログラムが提案されているか セミナータイトルについて、事業者の関心を引くものが提案されているか。 (f) M/I/C/Eの各領域における特性についての内容を含められているか。 (g) 財団が実施したMICE関連の各種調査結果やMICE開催地としての横浜の現状を踏まえつつ、MICEに取り組む意義やメリット等を含められているか。 (h) コンベンションの誘致～開催までの一連の流れやそれに関わるビジネス機会を紹介できているか。 (i) コンベンションにおける最新動向を反映した内容を取り入れられているか。 (j) 参加事業者同士のネットワークづくりにつながる内容を含められているか。	15
(2)横浜MICEビジネス講座 基礎編			
①プログラム内容 (基礎編/基礎の習得、参加意欲向上の工夫)	5.業務概要 (1) イ	以下に配慮した内容となっており、目的を達成するために効果的なプログラムが提案されているか (f) 国内/国際コンベンションの視察または現場を体感できる内容を含められているか。 (g) MICEとサステナビリティの関連およびビジネス機会についての理解促進を促す内容を含められているか。 (h) 参加事業者同士のネットワークづくりにつながる内容を含められているか。 (i) 講義内容に関連する体験を取り入れるなど、参加者の受講意欲を高める工夫を取り入れられているか。	10
②テーマと構成/講師の選定	5.業務概要 (2)	・開催趣旨、参加対象者を理解した上で、MICEへの新規参画者を促すようなテーマ設定がされているか ・プログラム内容を理解するために適切な当日の構成(所要時間)になっているか ・企画内容にふさわしい講師が選定されているか	10
20			
(3)横浜MICEビジネス講座 実践編			
①プログラム内容 (提案力、受入れ対応力強化、参加意欲向上の工夫)	5.業務概要 (1) ウ	プログラム内容について、以下要件に配慮した内容となっており、主催者への提案力や受入れ対応力強化が見込まれるプログラムが提案されているか。 (f) 国際コンベンション主催者(国内代表者でも可)による主催者ニーズや国際コンベンションでのトレンドについて理解できる内容を含められているか。 (g) プレ・ポストコンベンションにおける国際会議参加者のニーズや行動について理解できる内容を含められているか。 (h) 国際コンベンション受け入れにあたり事業者が身に付けるべき以下に関する知識やスキルを習得できるテーマを含められているか。 (i) MICEにおけるサステナビリティ視点でのビジネス参入の実践例や効果を理解できる内容を含められているか。 (j) 参加事業者同士のネットワークづくりにつながる内容を含められているか。 (k) 講義内容に関連する体験を取り入れるなど、参加者の受講意欲を高める工夫を取り入れられているか。	10
②テーマと構成/講師の選定	5.業務概要 (2)	・開催趣旨、対象者を理解した上で、主催者ニーズへの対応力強化に繋がる実践的なテーマ設定となっているか。 ・プログラムを理解するために適切な構成(各所要時間)になっているか ・企画内容にふさわしい講師が提案されているか。また対応力強化に係る内容については、以下が考慮された講師が提案されているか。 ①国際的な商取引について学べる内容 → 可能な限り『市外』事業者 ②主催者に対して自社商品・サービスをPRするプレゼンテーション能力 → ネイティブスピーカー(日本政府観光局MICEアンバサダー/プレゼンテーションアドバイザー等の経験者)	10
20			
3 サステナブルな講座運営			
実施内容	5.業務概要 (3)	プログラム内容について、MICEとサステナビリティの関連およびビジネス機会についての理解促進を促す内容を含められているか。 講座運営全般におけるサステナブルな配慮がされているか。 (f) 省エネルギーの推進等、環境負荷低減の取り組みを行っている会場及び事業者を選定しているか。 (g) 講座に必要な物品・サービスの調達においては、環境配慮型の製品・サービスを優先的に選択しているか。 (h) 運営にあたりCO2排出量の削減努力を行っているか。	20
20			
4 運営体制			
提案内容の実現に向けた体制・スケジュール		・全体の提案内容に具体性があり、確実に実施するための必要かつ十分な人員体制を構築しているか。 ・全体のスケジュール管理は適切か。	5
5			
5 効果測定			
効果検証の手法及び内容	5.業務概要 (7)	MICEビジネス講座 セミナー、基礎編及び実践編において、目標達成の効果が測れる手法及び内容となっているか。	10
10			
6 類似業務実績			
類似業務実績		過去3か年以内(2022年～2024年)に、本事業趣旨と類似した人材育成講座を企画運営した実績があり、そのノウハウを活かすことが期待できるか。	5
5			
100			
7 追加提案			
追加提案		本事業をより効果的なものにするための提案があるか。	10
10			
総合点			110